

午後Ⅱ試験

全問に共通して、“論述の対象とするプロジェクトの概要”で質問項目に対して記入がない、又は記入項目間に不整合があるものが見られた。これらは解答の一部であり、評価の対象であるので、適切に論述してほしい。“本文”は、問題文中の事例をそのまま引用したり、プロジェクトマネジメントの一般論を論述するのではなく、論述したプロジェクトの特徴を踏まえて、プロジェクトマネージャ（PM）としての経験と考えに基づいて論述してほしい。

問 1（システム開発プロジェクトにおける信頼関係の構築・維持について）では、プロジェクトの実行に際し、信頼関係の構築と維持が重要と考えたステークホルダに対する取組み、及びその信頼関係が解決に貢献した問題などについて、具体的に論述できているものが多かった。一方、信頼関係は簡単に構築できるものではなく、設問の文章にも信頼関係の構築には様々な切り口が必要であることを明示したが、信頼関係の構築の取組みの内容が表面的で工夫に乏しく、確かに信頼関係を構築できていたとの説得力に欠ける論述も見られた。

問 2（システム開発プロジェクトにおける品質管理について）では、品質管理計画の策定内容及び実施状況などについて具体的に論述できているものが多かった。一方、設問が求めたのは、品質面の要求事項を達成するために、プロジェクトの特徴に応じて考慮した点を踏まえて、どのような品質管理計画を策定して、実行したのかについてであったが、プロジェクトの特徴を的確に把握できていないもの、品質管理計画の内容が不明確なもの、品質管理基準の記載はされていても表面的で具体性に欠けるものなど、品質管理に関する PM の対応内容としては不十分な論述も見られた。